

安井順一先生 : JAMA 2010 304(12):1365-1374.

“TSH 値 10 は、命の分かれ目！”

Subclinical Hypothyroidism and the Risk of Coronary Heart Disease and Mortality

【背景】2004 年、今泉先生らによって、Subclinical Hypothyroidism による心血管イベントや死亡リスクの上昇が報告されましたが、今回はその研究を含む 11 の研究のメタ解析結果が報告されました。

【方法】55,287 名を含む 11 のコホート研究のメタ解析により、FT4 値が正常でかつ TSH レベルが 4.5-19.9mIU/L である Subclinical Hypothyroidism 群の Euthyroidism 群に対する、心血管イベント、心血管死、全死亡のリスクについての検討が行われました。

【結果】55,287 名中、3450 名 (6.2%) が Subclinical Hypothyroidism であり、51837 名が Euthyroidism でした。フォローアップ期間中、9664 名が死亡し、4470 名が心血管イベントを発症しました。心血管イベントは TSH 値が 10 以上の群で、HR1.89 と有意に上昇し、心血管死は、TSH 値 7.0-9.9 で HR1.42、TSH 値 10-19.9 で HR1.58 と、TSH 値の上昇に伴い、心血管イベントや心血管死のリスクは増加していました。全死亡率と、TSH 値には有意な相関は認めませんでした。

【結論】このように、やはり Subclinical Hypothyroidism は心血管リスクとして見逃せない病態で、特に TSH 値 10 を越えると確実にリスクの上昇を認めるようです。チラージンの早めの補充が、心血管リスクを減らすのか？前向き研究の結果が待たれるところです。時々、患者さんの FT4、TSH のスクリーニングを行いましょう。。(文責 阿比留)